

# 山形県立農林大学校交流施設・学生寮

## 《施設概要》

事業主体：山形県  
施設名称：山形県立農林大学校  
所在地：新庄市大字角沢 1366  
用途：交流施設・学生寮

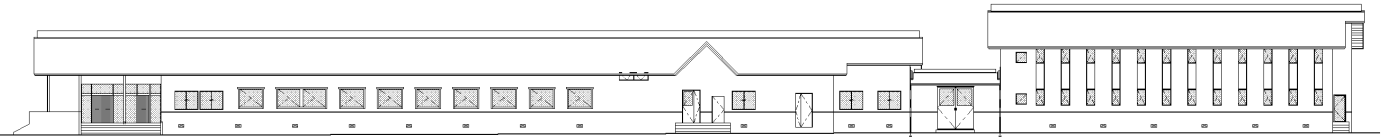
## 《使用木材》



木材使用量 466.35 m<sup>3</sup>  
(うち県産木材 425.22 m<sup>3</sup>)



《外観写真》



《南立面図》

## ●施設の特徴、内容

交流施設・学生寮を建設するにあたり、県産木材を活用するとともに、地域交流の核となる施設を目指し、実践教育の場や地域に開かれた拠点施設となるよう整備した。また、最上地域の豊かな森林資源を活用するため、チップボイラーを導入し、最上地域の林業の振興と地域活性化への貢献を図った。



《玄関》

## ■建物概要

階数：地上2階  
構造：木造（渡り廊下鉄骨造）  
小屋組方式：和風小屋組一部洋風小屋組  
敷地面積：7,412.95 m<sup>2</sup>  
延床面積：（交流棟・学生寮）2,478.11 m<sup>2</sup>  
（ボイラー室棟）135.77 m<sup>2</sup>  
各階床面積：（交流棟・学生寮）[1階] 1,693.45 m<sup>2</sup>  
[2階] 784.66 m<sup>2</sup>  
（ボイラー室棟）135.77 m<sup>2</sup>  
最高軒高：6.450m  
最高高さ：9.215m  
耐火・準耐火：その他の建築物  
（渡り廊下①②③）耐火建築物

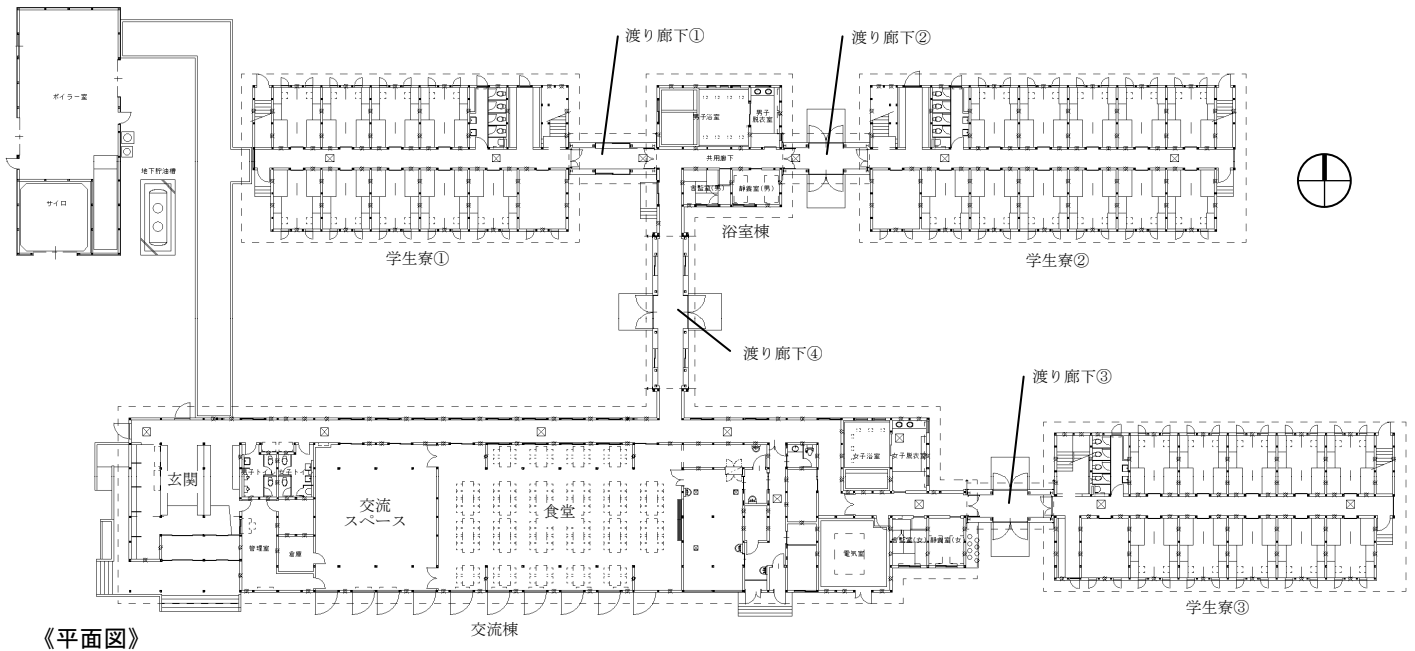
## ■主要仕上

### 外部仕上

（屋根）カラーガルバリウム鋼板 t0.4 mm横長尺葺き  
（外壁）杉小巾板 t15 mm+外部用木材保護塗装  
金属製断熱サイディング t15 mm

### 内部仕上

（床）構造用合板+長尺ビニルシート張り  
構造用合板 t15 mm+ブナ無垢フローリング張り  
構造用合板+杉無垢フローリング張り  
（壁）ビニルクロス張り、難燃シナ合板  
（天井）せっこうボード+合成樹脂エマルジョンペイント  
ビニルクロス  
（その他）学生寮二人室腰壁（H=900 まで）：杉合板



《平面図》

●設計における工夫点

県の「山形県建築工事県産木材利活用指針」では、木造を採用した場合の県産木材使用率の目標値を70%としており、この建物では91.2%と、目標値を大きく上回る県産木材（最上地域産材）を使用した。

●木材を採用した理由

県では「山形県建築工事県産木材利活用指針」により県産木材の利用を推進している。本工事では最上地域産材を利用したことで、最上地域の林業の振興と地域活性化への貢献を図った。構造材や内外装材に県産木材（最上地域産材）を活用して、木の温もりが感じられる空間を造ることを目指し、また、木育の場として活かすようにした。



《食堂》



《交流スペース》



《居室》

■事業概要

設計者：株式会社本間利雄設計事務所

施工者：（建築）沼田建設株式会社  
 （電気）東北電機鉄工株式会社  
 （機械）黒澤建設株式会社

工期：平成26年3月～平成27年1月

設計費：32,455千円

建設費：（建築）466,483千円  
 （電気）78,022千円  
 （機械）198,114千円  
 （合計）742,619千円

1㎡あたりの建設費：284千円